

第6回 上天草市学童サッカー大会 開催要項

1. 目的 サッカーを通して上天草市内の小学校間の親睦を深め、サッカーの競技の向上を図るとともに、スポーツマン精神の理解とチームワークの体得に努めることを目的とする。
2. 主催 上天草市教育委員会、上天草市サッカー協会
3. 主管 上天草市サッカー協会
4. 期 日 平成22年11月20日・21日(土・日)
5. 会 場 上天草市松島総合運動公園、大矢野総合スポーツ公園ほか
6. 参加資格 上天草市内の学校単位で参加できるチームで上天草市サッカー協会に登録している団体。(登録は随時可能)
7. 参加料 無料(市サッカー協会未登録の団体は1,000円の登録料が必要です。)
8. 災害補償 大会中における事故については、独立行政法人日本スポーツ振興センターの適用を受ける。それ以外の補償については、主催者は一切責任を負わない。
9. 参加規程
 - (1) 11人制で実施するEリーグと、7人制で実施するSリーグを設ける。
 - (2) Eリーグ(11人制)は学校を代表するチームのクラスとし、Sリーグ(7人制)は小規模校など、単独校で11人制への参加が難しいチームや、Eリーグ(11人制)に参加する学校の2チーム目以降、下学年を含めた育成チームのクラスとする。
ただしEリーグ(11人制)への同一団体からの2チーム参加を妨げるものではなく、選手がそろう場合や同等のチーム編成などでEリーグ(11人制)へ2チーム参加してもかまわない。また男女の資格は問わない。
 - (3) 各学校の参加チームは2チーム以上出場も可とする。ただし、クラス分けの趣旨に反し7人制に2チーム以上出場することは出来ない。
 - (4) 各チームに帯同審判を1名以上つけること。ただし、3チーム以上参加する場合や、部活としてサッカーを取り入れていない学校が参加する場合など特別な事情がある場合で、帯同審判が確保できない場合はこのかぎりではない(申込み時に申し出ること)。
 - (5) 参加チームごとに所定の参加申込用紙を提出すること。
10. 実施要領
 - (1) 競技規則: この要項によるものの他は、2009/2010年日本サッカー協会競技規則による。なお7人制については天草郡市小体連における7人制競技規則に準じる。
 - (2) 試合時間: Eリーグは40分、Sリーグは30分ゲームとし、ハーフタイムのインターバルはそれぞれ5分とする。ただし、平成22年度(第6回大会)のみ、Sリーグを20分とする(7人制が1日4試合となるため)。
 - (3) 試合球: 4号球を用い、試合球は大会本部で準備する。
 - (4) 選手登録: 選手の登録人数については制限しない。
 - (5) 選手交代: ゲーム中2回、及びハーフタイムとする。人数の制限は設けずリエントリ制を採用する。(一度交代した選手も交代できる)
 - (6) 試合方法: 会場ごとに参加チームが最低2試合できる方法で運営する。
 - (7) 勝敗決定: 以下のとおり
参加チームを4パート以下に分け、1チーム2試合のリンク戦を行い、その順位により、優勝を決める決勝トーナメントを行う(決勝トーナメント進出チームは4チームとする)。なお参加チームが少ない場合は総当り戦等により優勝を競う。
各パート戦での順位決定は、勝チームに3点、引き分けチームに1点の勝ち点を付与し、試合の合計勝ち点で順位を決める。2チームで勝ち点と同じの場合は、直接対決の結果、2チームで勝ち点と同じで直接対決がない場合、または引分けの場合はPK戦で順位を決定する。3チーム以上で勝ち点と同じ場合は抽選により順位を決定する。
トーナメント戦において同点の場合はPK戦で勝敗を決定し、延長戦は行わない。
総当り戦を実施する場合の順位決定は 同様の勝ち点制とするが、直接対決が考慮できない場合は得失点差で順位を決定する。それでも同じ場合はPK戦で順位を決定するが、3位以下で得失点差まで同じ場合はPK戦は行わず、同順位とする。
勝敗を決定するためのPK戦は、11人制は5人、7人制は3人とする。
 - (8) 装 具 等: 以下のとおり
ユニホームについては若番優先とする。遅番がサブユニホームを持たない場合はビブスを着用する。なお、同一校から数チーム出場や部活がないチームなど、特別な事情で

ユニホームがない場合は体操服等での出場も可とする。また、ソックスは主たる色が同じであればライン等については問わない。アンダーシャツ、アンダーパンツの色は同色でなくても可とする。

選手の固有背番号、ペナルティキック時のキーパーの服装の規程は適用しない。

レガース(すねあて)は着用義務とする。

金属及びセラミックポイントのスパイクは禁止する。ソフトボールスパイクも使用禁止とする。

眼鏡を使用しての参加は認められない。ただし、危険を伴わない眼鏡ならば認める。

(9) コートのサイズは次のとおりとする。

Eリーグ(11人制)・・・タッチライン：80m、ゴールライン：60m、ゴールサイズ7.32m×2.44m、ペナルティエリア：14m、ゴールエリア：5m、センターサークル：8m、PKマーク：10m、

Sリーグ(7人制)・・・タッチライン：60m、ゴールライン：40m、ゴールサイズ7.32m×2.44m、ペナルティエリア：11m、ゴールエリア：4m、センターサークル：8m、PKマーク：9m

11.その他 (1) 抽 選：1校から2チーム以上参加する場合は予選リーグで対戦がないよう配慮する。なお抽選は大会事務局に一任する。

(2) 会場準備：コートの準備は教育委員会と協議の上、担当部会で行う。

(3) 荒天判断：雨天決行とするが、災害の発生が予想される豪雨や、落雷の危険が継続してある場合、または著しくグラウンドコンディションが悪い場合は順延とする。判断は教育委員会で6時30分に行い、各チームの代表者に連絡する。

(4) 日 程：以下のとおりとする。2日目も試合開始時間は同様とする。

午前 8時00分 役員集合 全チーム8時25分までに会場に集合

午前 8時30分 開会式(主会場のみ)第2会場等は開始式

午前 9時00分 試合開始

午後 時00分 大会終了予定

(5) 審 判：以下のとおりとする。

審判員については、帯同審判及び協会派遣の有資格者を割り当てる。なお資格を有しない帯同審判がいる場合は、副審のみに割り当てる。また参加規程9-(4)の但し書きにおいて帯同審判が確保できないチームの審判については組合せ会場の審判員に依頼する。

審判資格を有するものには上天草市サッカー協会の審判配置及び手当て支給方針に沿って審判手当てを支給する。

審判配当表を作成し、配当表にしたがって運営する。原則として試合を行ったチームはすぐに審判となる。

(6) 大会本部で撮影した写真は、上天草市サッカー協会のホームページ等広報資料として使用することがあり、大会中の関係者の肖像権については、大会申込時にその使用を承諾したものとす。ただしどうしても掲載してもらいたくない場合は、事前に申し出ること。

12. 大会役員等

役 職	氏 名	職 務
大会名誉会長	鬼塚宗徳(上天草市教育長)	大会の総責任者
大会会長	平田実(サッカー協会会長)	競技会に関する全ての裁定権を持つ
大会副会長	中文近(社会教育課長)	大会の運営統括
担当部会長	前垣博幸(サッカー協会小学生部会理事)	競技会の進行責任者(11人制)
担当副部会長	林田耕司(〃小学生部会)	競技会の進行責任者(11人制)別会場
担当副部会長	山崎竜太郎(〃小学生部会)	競技会の進行責任者(7人制)
審判委員長	碓憲樹(〃審判部会理事)	試合中の競技に関する審判団の責任者
競技役員	前方正広(〃専務理事)	担当部会長を補佐し大会の進行を行う